

泉区障害福祉自立支援協議会 本人部会 「交流の輪」

みんなに会えて 話ができることが楽しい



地域の防災訓練に参加して、AEDの体験をしたよ。

メンバーと談笑する佐藤さん



みんなで行ったバーベキューが楽しかった！

交流の輪で外出したときの話で盛り上がっています

『交流の輪』は、泉区障害福祉自立支援協議会の『本人部会』の活動として、障がいのある人の集いの場になっています。当日、集まったメンバーは、それぞれの気になっていることや日ごろの生活のことなどを自由に話します。「仕事が終わったばかりだから疲れているの」「この前カラオケに行ったんだ」「今度、家族と旅行するんだ」など、思い思いの話をしていました。代表の佐藤まゆみさんは、みんなに会えることを楽しみにしています。

泉区障害福祉自立支援協議会は、障がいのある人たちが地域で安心して生活するために、当事者やその家族、関係者が集まり、地域の課題を共有し、解決に向け協働する場です。



集まる

ふらっと（緑園地区）

毎回参加しています！

歌詞カード作りを担当。好きだから大変ではありません！



サロンの常連の志村さん



志村さん手作りの歌詞カードを持って皆さんで元気に歌います

参加者が楽しめるアイデアを持ち寄っています！



ふらっとの運営にかかわる民生委員の皆さん

毎月1回開催、名前の通りどなたでも「ふらっと」立ち寄っていただけるサロンです。民生委員を中心に運営にかかわり、2019年11月で10年目に入りました。男女約20名が参加し、軽い体操から入り、懐かしい歌を歌ったり、お茶やお菓子をいただきながらおしゃべりをしたりと、とても和やかな雰囲気です。健康チェックもありました。民生委員の皆さんも楽器を演奏したり、歌ったりして、場を盛り上げます。そこには、毎回参加している志村武さんがいました。

演奏を喜んでくださることが嬉しい

クラシックギターの演奏ボランティアの大島茂さんにお聞きしました

●どんな活動をしていますか？

クラシックギターの演奏で、毎月1回、毎回違う高齢者施設を訪問しています。「禁じられた遊び」、「上を向いて歩こう」や「アルハンブラ宮殿の思い出」など、ギターの名曲や童謡唱歌を演奏しています。今までに、20数か所訪問しました。

●活動を通して得られたことは？

「一緒に歌いましょう」のプログラムで、元気よく歌ってくださることは、嬉しいです。聴いている方が涙を流されていることもあり、訪問演奏をしていて良かったと思います。

●ひとことお願いします！

退職後に再開したギターで人を癒せたらと思い、ボランティアセンターに相談し、活動を始めました。ギター教室の先輩が、これまでに120回ほど訪問演奏しているとの話を伺い、私も少しでも長く演奏できるように、健康を意識して、少しでも歩くように心がけています。



素敵な音色を奏でる大島さん



活かす

「ありがとう」の一言がとても励みになります

ちょっとした困りごとを手伝うボランティア木村映彦さんにお聞きしました

●どんな活動をしていますか？

ひとり暮らしの高齢者から相談に応じて、庭の草取りや枝切りをしています。同じ方からの依頼が多く、そうした方々とは活動のたびに話に花を咲かせています。

●活動を通して得られたことは？

感謝の言葉が嬉しいです。また、何気ない会話のなかで、自分の知らないことを教えてもらったりするのも楽しいです。

●ひとことお願いします！

活動するときに、作業着を着るとぴしっとした気持ちになります。予定があることで、それに向けて体調を整えようという気持ちになります。また、無理をしないことや物事を柔軟に考えることが、活動が続いている秘訣だと思います。



庭で作業する木村さん

サロンの参加者やボランティアの方々からは、「気の合うメンバーと会うことが楽しいから毎回参加している」「『ありがとう』や『また来てください』の一言が励みになる」といった声がありました。自分にとって何かを得られる場所や活動は、その人にとっての生きがいになっているように見えます。

実は、皆さんの身近なところに「福祉」があります。「ふだんの暮らしのしあわせ」に気付き、目を向けてみることは、地域のなかで共に支えあいながら生きていくうえで必要なことなのではないでしょうか。